

- ▶ 本県では、製材品の7割以上が県外に出荷されていることから、県外における県産製材品の需要拡大は非常に重要である。
- ▶ 今後の住宅分野における木材需要は大幅に減少することが予測されていることから、新たな需要先の開拓や非住宅分野における木材利用、外材からの転換などについて、大消費地である都市部での積極的な取り組みが必要であるため、県外消費地のPR効果が高い商業施設等における県産材利用への支援を行う。
- ▶ 令和4年度の実績は2件で、東京都内の民間施設において内装木質化、木製調度品の導入、愛知県内の民間施設の外装木質化への支援を行った。

□ 事業内容

1 みやざき材販路拡大・競争力強化支援事業

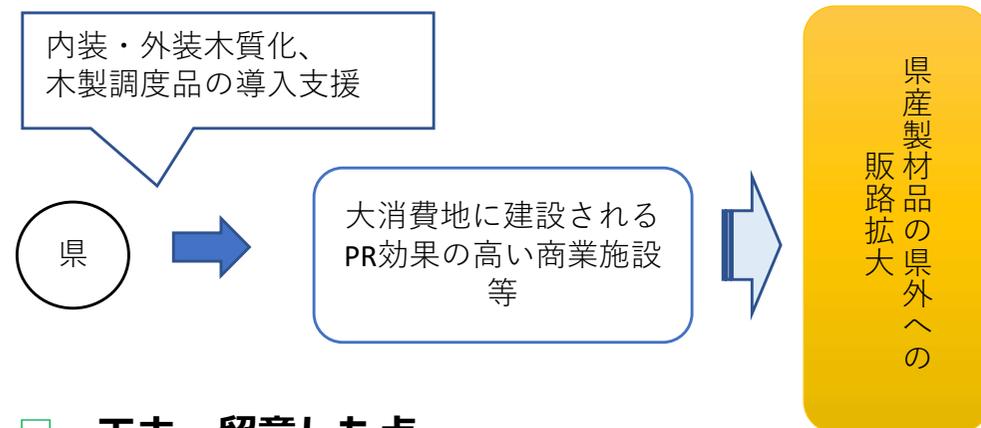
(みやざき材活用施設設置支援事業)

・宮崎県外に所在する、不特定多数のものの利用が見込まれるPR効果の高い施設において、宮崎県産材を活用した内装や外装の木質化、木製調度品の導入に対して支援を行う。

【事業費】 2,026千円(全額譲与税)

【実績】 ・内装木質化・木製調度品の導入 1件
 ・外装木質化 1件

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- ・リモートを活用した説明会の開催
- ・HP等を利用した広報活動

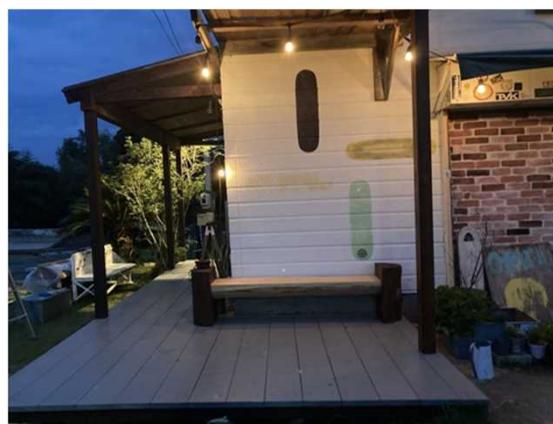
◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：184,332千円	②私有林人工林面積(※1)：176,375ha
③人口(※2)：1,069,576人	④林業就業者数(※2)：3,587人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より



(内装木質化・木製調度品の導入)



(外装木質化)